

演題 【浜松市のエネルギー政策について】

講師 浜松市新エネルギー推進事業本部 副本部長 北村武之 氏

日時 平成 25 年 1 月 18 日(金) 18:00~ 約 1 時間

場所 アクトシティ浜松 研修交流センター5F 52 研修交流室

東日本大震災後、電力の安定供給に対する懸念が全国的に高まっています。本市においても、市民生活や産業活動を支えるエネルギー、特に電力を持続的かつ安定的に確保していくことが重要かつ喫緊の課題となっています。

これらの課題に迅速かつ重点的に対応するため、浜松市では、平成 24 年 4 月、新エネルギー推進事業本部を設置しました。本事業本部では、エネルギーの地産地消、エネルギー自給率の向上に向け、民間事業者等との連携の下、新エネルギー導入に関する新たな政策を推進しています。今回は、この政策における浜松市の取り組みを紹介します。

講師プロフィール

浜松市役所に入庁後、13年間を下水道行政、18年間を環境行政に従事、今年度から新エネルギー推進事業本部。環境省及び静岡県への出向経験あり。

下水道部では、事業場排水の監視・指導、閉鎖性水域へ放流する下水処理場の水質管理業務及び窒素・リン除去法の調査・研究に従事。

環境部では、水質・大気環境等の監視、事業場からの排水、煤煙、悪臭等の監視・指導、浄化槽等の生活排水対策、ISO14001・エコアクション 21 の推進、地球温暖化対策業務等に従事。

新エネルギー推進事業本部では、再生可能エネルギーの導入政策を推進。

昭和 33 年浜松市生まれ 54 歳

< 資格等 >

技術士（水道部門）、環境カウンセラー（事業者部門）、下水道技術検定（1・3種）、公害防止管理者（水質 1 種）、浄化槽管理士の資格を取得、研究論文が、土木学会環境工学研究フォーラム奨励賞、下水道協会下水道論文有効賞を受賞。

主催 NPO法人 浜松環境フォーラム 後援 NPO法人浜名湖クラブ

聴講人数に限りがあります（63名）。ご希望の方は1月10日までに下記迄お申し込みください。NPO法人浜名湖クラブ 担当：細川

Tel 053-484-4000 又は E-mail info@npo-hamanakoclub.co.jp